

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	川部区域急傾斜地崩壊対策工事		
受注者名	株式会社 鹿内組		
工事場所	青森市大字野沢地内	請負金額	95,535,000円
工期	令和2年6月5日～令和3年3月12日	成績評定点	86点
完成年月日	令和3年3月10日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	清藤 陽子	優良技術者表彰	総括監督員 澤里 秀典
工事内容	施工延長 L=39.1m 法枠工A=938m ² 、アンカー工N=198本	主任監督員	泉 拓弘
		監督員	田邊 一仁

推薦理由

本工事は、直高30m、勾配45度を超える斜面の崩壊防止のため、アンカー工及び法枠工、待受け擁壁工を施工したものである。

当該地区は青森市郊外に位置しているため平地よりも降雪量が多く、平成17年、平成24年と融雪期に表層崩壊が発生している。本工事では、法枠工、アンカー工を先行し品質の確保に努める一方で、冬期には近隣で雪崩が発生する中、雪崩対策の実施により安全を確保して待受け擁壁を施工する等、厳しい自然条件を克服した施工であった。

また、女性用更衣室やAEDの設置等、創意工夫による現場環境の改善の取り組みや新型コロナウイルス対策を行った上で、県内3校からインターンシップを受け入れて現場見学の実施する等、イメージアップに優れた現場であった。特に、地域ボランティア活動を積極的に実施した結果、地域から評価されている。

以上、困難な自然条件の克服はもとより、他の模範となる先進的または独創的な取組が多数行われ、誠意を持って工事を完成させた工事であることから、青森県県土整備部優良工事表彰に推薦するものである。

工事写真等



着工前



非接触型体温計による検温



インターンシップの受入



工法説明看板



完成



女性用更衣室



現場周辺の草刈り



法面除雪・養生小屋設置

受賞コメント

このたびは、東青地域県民局地域整備部長表彰の栄誉を賜りまして、まことにありがとうございます。日頃よりご指導・打合わせ・協議に迅速にご対応くださりました監督職員の皆様、工事にご協力いただきました関係各位の皆様にご心から感謝申し上げます。

本工事は冬期施工中の雪崩による災害事故が課題でしたが、無事故で完工できたことを評価していただいたものと、大変うれしく思います。

今後もこの賞に恥じないよう、さらなる品質の向上と安全確保、地域への貢献に努めてまいりますので、変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
鹿内 雄二監理技術者
清藤 陽子

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	3・4・2号西滝新城線道路改築工事		
受注者名	株式会社 鹿内組		
工事場所	青森市大字石江地内	請負金額	62,832,000円
工期	令和2年6月5日～令和2年12月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和2年12月18日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	福士 真人	優良技術者表彰	総括監督員 細川 敦啓
工事内容	施工延長 L = 132m 排水構造物工 L = 332m As舗装工 A = 2,300㎡	主任監督員	福原 亜佐子
		監督員	八木澤 麻理

推薦理由

本工事は、現道が近隣に位置する新城小・中学校、青森西高等学校の通学路となっているが、幅員が狭く、慢性的な交通渋滞箇所となっていることから、現道を拡幅し、渋滞箇所の解消及び、歩行者・自転車の安全確保を行うとともに、平成28年3月に開業した北海道新幹線への接続駅である新青森駅へのアクセス強化を図るための改良・舗装工事である。

施工にあたり、交通量が多いため車両の通行に影響を与えないよう、作業手順と車線の切替の計画を重点に、安全確保を最優先として作業を行った。又、住宅、店舗等も多く、出入口を確保するため、側溝用プレキャスト基礎版、エプロン付歩車道境界ブロックの既製品を使用し、工程の短縮を図り、通行への影響を最小限にした。地域への貢献としては、建設業界の理解を深めてもらう目的として、地元学生のインターンシップや、二次製品会社から要望があり新入社員による現場見学会を積極的に行い、地域への貢献に努めた。

以上、現場及び周辺住民への配慮に優れ、安全管理、工程管理に優秀であったことから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【着工前】



【完成】



受賞コメント

この度は、東青地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。当現場は、周辺住民への配慮を心掛け、地域住民の安全を第一に作業してまいりました。今回の受賞は、地域住民とのコミュニケーションと、安全管理が評価されたものと大変うれしく思います。今後もこの受賞を励みとし、地域に貢献できる企業となるようさらに精進してまいります。最後に、御指導いただきました監督職員の皆様及び、ご協力いただいた近隣住民、関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

代表取締役社長
鹿内 雄二主任技術者
福士 真人

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道280号交付金（道路改築）工事		
受注者名	志田内海株式会社		
工事場所	東津軽郡今別町大字砂ヶ森 地内	請負金額	91,729,000円
工期	令和2年2月8日～令和2年10月30日	成績評定点	86点
完成年月日	令和2年10月30日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	奥谷 明彦	優良技術者表彰	総括監督員 垂井 祐司
工事内容	施工延長 L=298.1m 道路土工1式、法面工1式、 排水構造物工1式、舗装工1式	主任監督員	工藤 一彦
		監督員	坂上 理紗子

推薦理由

本工事は、国道280号において幅員狭小、線形不良で隘路区間となっている今別町砂ヶ森地区の拡幅工事であり、工区全体が津軽国定公園内に位置している。

法面緑化にあたり、在来種の保護と外来種の混入を防止するために、1年程度で成分分解する麻マルチング材を表面保護シートに使用して品質管理に努めたほか、旧道から新道への切り替えや片側交互通行が続くなど、作業効率の向上が課題となっていたが、上層路盤工のICT施工、通常は現場内に設営するモルタル吹付プラントを近くのコンクリートプラントを活用し工場生産とし、更にモルタル吹付機を計量機能付き強制練りミキサーとすることで、生産性向上と品質向上の両方を実現した。

以上のような工夫・取組みに加え、品質、出来ばえにも優れ、事故もなく工期内に完成させたことは他の模範となる工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



着工前



ICT施工

地域との
コミュニケーション

飛び石防護柵



完成



ICT施工画面



パネル式防護柵



一般車両への注意喚起

受賞コメント

この度、青森県県土整備部優良工事表彰という栄誉ある賞を賜り、誠にありがとうございます。

受賞にあたりまして、ご指導の他、迅速な協議に応じていただきました監督職員の皆様、ご協力くださいました関係者の皆様に深く感謝するとともに、心から御礼申し上げます。

弊社は「共存できる社会を目指して」をスローガンに掲げ、高品質で環境に優しい施工を目指しております。受賞にあたりその点も評価していただいた事は弊社社員一同のたいへん大きな励みとなります。

今後もより一層、高品質で環境に配慮した施工を目指していきたいと考えておりますので、監督職員の皆様をはじめ関係各位の更なるご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長
秋田 正孝監理技術者
奥谷 明彦

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	青森港海域環境創造工事		
受注者名	株式会社 鹿内組		
工事場所	青森市安方地内	請負金額	215,567,000円
工期	令和元年7月19日～令和2年5月21日	成績評定点	85点
完成年月日	令和2年4月30日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部青森港管理所
主任(監理)技術者	林 文人	優良技術者表彰	総括監督員 小川 たける
工事内容	施工延長 L=137.9m 基礎工 N=1式 被覆工 N=1式	主任監督員	櫻庭 嗣大
		監督員	三上 恵

推薦理由

青森港本港地区のうち青森駅前に位置する水域は、防波堤に囲まれた閉鎖的水域であることから、水質や底質が悪化し、水生生物の生育環境への影響や親水機能の低下が問題となっていた。このため、海浜整備により水質の向上を促し、水生生物の生息環境の改善や海浜を利用した親水性の高い新たな賑わい空間の創出を目指すこととしており、本工事においては、当該海浜を構成する基礎工や被覆工等を施工したものである。

本工事では、主要資材である石材について、採取時荷口検査を行い工事品質向上を図ったほか、事前洗浄を行うことにより海水汚濁を防止し環境保全に努めた。

また、気象・海象沿岸海域情報システムを導入し現場付近の波と風を観測、気象・海象情報をリアルタイムで把握・分析することにより工事の安全確保及び工程の管理を徹底した。

中心市街地での施工であり、現場周辺の商業施設や周辺住民に配慮し工事期間中における騒音・振動を測定するなど地元調整等の社会的条件を克服し、他の模範となる工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

工事完成



中心市街地での施工のため現場周辺振動・騒音の測定を行った



工事期間中における海水濁度測定状況



施工範囲内の水生生物の生息状況を調査・記録のうえ保護対策を立案し貝類やアマモ等の移植を実施

受賞コメント

この度、東青地域県民局地域整備部長表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。今回の受賞は、ご指導いただきました監督員の皆様、また、御協力いただいた関係各位の皆様の御協力あつての受賞と思ひ、心から感謝申し上げます。

当現場は、青森駅隣接の商業地域内にあり、ベイブリッジ橋梁直下の冬季施工でしたが、お陰様で、無事故無災害で完工致しました。

今後もこの受賞を励みとし、精進を重ね、より一層の努力をして参りますので更なるご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
鹿内 雄二



監理技術者
林 文人

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	営農大学校管理研修棟改修工事		
受注者名	株式会社 工藤組		
工事場所	上北郡七戸町字大沢地内	請負金額	220,756,800円
工期	令和元年10月31日～令和3年1月22日	成績評定点	82点
完成年月日	令和3年1月22日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	蛭名 勝一	優良技術者表彰	総括監督員 平井 行信
工事内容	外部改修工事一式 内部改修工事一式	主任監督員	田中館 盛
		監督員	木村 哲秀

推薦理由

本工事は、営農大学校長寿命化計画に基づき、管理研修棟の長寿命化を目的としたスケルトン改修工事である。工事中の学校活動に支障がないよう、室ごとに施工範囲を区切りながら工事を進めた。特に玄関改修中の動線移動や施工に伴う騒音・振動、学生及び職員の安全に十分配慮し施設管理者と綿密な調整を行い、優れた工程管理を実施した。以上、工程管理及び関係機関との調整が優秀であり、他の模範となる工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。

ご指導を頂きました監督職員の皆様、ご協力を頂いた関係各位の皆様には心から感謝とお礼を申し上げます。

本工事は、学校の運営に支障を与えないように、綿密な工程管理をし、関連設備会社とも連携を取りながら工事を進め無事故無災害で完成する事ができました。

今回の受賞を励みとし、【確かな技術で地域の発展に貢献します。】の会社方針達成をめざし、更に邁進していきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



代表取締役
番場 宗幸



監理技術者
蛭名 勝一

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	道の駅よこはまエリア地方創生拠点事業 防災除雪ステーション新築工事		
受注者名	株式会社 福萬組		
工事場所	上北郡横浜町字林ノ後地内	請負金額	406,719,500円
工期	令和2年1月18日～令和2年10月30日	成績評定点	83点
完成年月日	令和2年10月30日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	白取 力也	優良技術者表彰	総括監督員 平井 行信
工事内容	新築工事一式 S造・2階建 延べ面積1,566.20㎡	主任監督員	田中館 盛
		監督員	小清水 拓也

推薦理由

本工事は、国道279号線と現在整備中の下北縦貫道路の冬期間の維持管理と非常時における対応拠点の確保を目的として、防災除雪ステーションを新築したものである。

車両格納庫床コンクリートについて、受注者からの提案により、クラック誘発目地を柱廻りにひし形で追加することで将来発生が懸念される床版表面のクラック発生・進行を抑制し長期保全・品質確保に努めた。

また、関連設備工事との取り合い部分について工程管理を積極的に行い、関連工事を含めた工事全体で4週7休を確保し、現場衛生の向上や施工者のワークライフバランスの確保に努めた。

以上、出来形及び品質並びに関係機関との調整が優秀であり、他の模範となる工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を受け賜りまして、誠にありがとうございます。

受賞にあたり、ご指導いただきました監督職員の皆様、ならびにご協力いただきました関係者の皆様に、心から感謝とお礼を申し上げます。

この受賞を励みとし、今後も当社の経営理念である「顧客の信用と会社の発展を通じて、地域社会に貢献する」を基本に、顧客の皆様が【笑顔】になれる建物を提供して参ります。



代表取締役社長
井上 馨



監理技術者
白取 力也

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	三本木農業高等学校食品製造実習棟新築電気設備工事		
受注者名	南電気工事 株式会社		
工事場所	十和田市大字相坂字高清水地内	請負金額	101,046,000円
工期	令和2年7月11日～令和3年3月22日	成績評定点	82点
完成年月日	令和3年3月19日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	中村 明	優良技術者表彰	総括監督員 平井 行信
工事内容	電力設備工事 一式、受変電設備工事 一式、 発電設備工事 一式、通信・情報設備工事 一式	主任監督員	村中 大祐
		監督員	古川 大地

推薦理由

本工事は、三本木農業高等学校内に食品製造実習棟を新築する電気設備工事である。

工事の施工にあたり、綿密な事前調査及び関連工事や施設管理者等関係者との調整を積極的かつ主体的に行い、受電や弱電設備の既存校舎との接続工事の施工時に、所要時間をできる限り短くするよう効率的に施工した。また、コスト削減や出来ばえの向上となるよう配線ルートの変更など積極的に提案を行った。

以上、優れた施工管理や積極的な施工に関する提案等、他の模範となる工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある東青地域県民局地域整備部長表彰を賜りまして誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導頂いた監督職員の皆様、工事に協力を頂いた学校関係者の皆様、並びに協力業者の皆様には心より感謝申し上げます。

この受賞を励みとし、今後も更なる、品質管理・安全管理・施工管理技術の向上を目指し、地域社会の発展に貢献できるよう、精進してまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



代表取締役
南 秋悦



主任(監理)技術者
中村 明

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	五所川原農林高等学校食品製造実習棟改築電気設備工事		
受注者名	株式会社 ミワ電工		
工事場所	五所川原市大字一野坪字朝日田地内	請負金額	60,588,000円
工期	令和2年7月7日～令和3年3月29日	成績評定点	83点
完成年月日	令和3年3月29日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	三橋 謙	優良技術者表彰	総括監督員 平井 行信
工事内容	電力設備工事 一式、受変電設備工事 一式、通信・情報設備工事 一式	主任監督員	村中 大祐
		監督員	中野渡 歩

推薦理由

本工事は、五所川原農林高等学校の食品製造実習棟を改築する電気設備工事である。

同施設は別工事にて据え付ける厨房機材の使用電力等を集計し、幹線ケーブルを適正なサイズへの変更を提案したり、機材や什器のレイアウトを考慮し、点灯時に大きな影ができないよう照明器具の配置変更を提案する等施設利用者に配慮した施工を行った。

以上、綿密な現地調査による提案、施設利用者への配慮等が優れており、他の模範となる工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある東青地域県民局地域整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。受賞にあたりご指導頂いた監督職員の皆様をはじめ、ご協力を頂いた学校関係者並びに工事関係者各位の皆様には、心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は主に農産物の加工製造するための実習施設で、様々な厨房機器が設置されています。先生及び生徒の皆様がより良い環境で勉学に励むことが出来るよう関係各者と打合せを密にして、我が社の技術力を最大限に発揮し工事を無事完了することが出来ました。

今後もこの受賞を励みとし、安全第一、無事故無災害を最優先に掲げ、より高い品質と技術力の向上を目指し、社員一丸となって地域社会の発展に貢献できるよう努力して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
島谷 昭一



主任(監理)技術者
三橋 謙

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	三本木農業高等学校食品製造実習棟新築機械設備工事		
受注者名	東陽工業・友住設備工業特定建設工事共同企業体		
工事場所	十和田市大字相坂字高清水地内	請負金額	216,634,000円
工期	令和2年7月7日～令和3年3月22日	成績評定点	82点
完成年月日	令和3年3月19日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	渡辺 憲司・西衛 正記	総括監督員	平井 行信
工事内容	空気調和設備工事 一式、自動制御設備工事 一式、給排水衛生設備工事 一式、ガス設備工事 一式、浄化槽設備工事 一式	主任監督員	村中 大祐
		監督員	古川 大地

推薦理由

本工事は、三本木農業高等学校に食品製造実習棟を新築する機械設備工事である。

工事の施工にあたり、主要機器の搬入時においては、関係各所と綿密な打ち合わせを行い、適切な搬入計画を作成する等、きめ細かな施工を行った。また、生徒や教員の安全確保のため、通学・通勤時の機材搬入制限や作業員動線の調整を行い、円滑に工事を完成させた。

以上のことから、施工管理や関係機関との調整及び安全管理が優れていたため、他の模範となる工事であり、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある「青森県県土整備部優良工事表彰」を賜り、誠にありがとうございます。

ご指導頂きました監督職員はじめ、関係各位の皆様には心より感謝申し上げます。

「安全第一」をモットーに、沢山の協力業者の方々のご協力により無事故で竣工する事ができました。

これからも技術・品質の向上に努め、他の模範となるように、また地域の発展に貢献してまいります。

今後とも御指導御鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



東陽工業株
代表取締役
川村 義彦



友住設備工業株
代表取締役
橋場 寛



監理技術者
渡辺 憲司



現場代理人
西衛 正記

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	八戸水産高等学校（1工区）大規模改修機械設備工事		
受注者名	有限会社 浪岡設備工業所		
工事場所	八戸市大字白銀町字人形沢地内	請負金額	97,180,600円
工期	令和2年3月20日～令和3年3月15日	成績評定点	84点
完成年月日	令和3年3月15日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	加賀 謙悦	優良技術者表彰	総括監督員 平井 行信
工事内容	空気調和設備工事一式、自動制御設備工事一式、給排水衛生設備工事一式、ガス設備工事一式	主任監督員	村中 大祐
		監督員	中野渡 歩

推薦理由

本工事は、八戸水産高校の通路棟・EV棟増築及び実習棟・管理棟の長寿命化を目的とした全面改修の機械設備工事である。工事施工に当たり、綿密な現地調査を行い、多数ある既存の実習機材の給排水管等を適切に切り回した。また、配管の施工にあたっては、判別しやすいように系統の図示や、露出配管の色合いを外観に合わせる等提案をもって施工した。また、施設利用者の安全性を考慮しステンレスラッキングの端部を樹脂製にする等利用者の目線に立った施工を実施した。以上、施工管理、提案及び施設利用者への配慮が優れており、他の模範となる工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、令和3年度東青地域整備部長優良工事表彰を賜りまして誠にありがとうございます。

受賞にあたり、ご指導いただきました監督職員、並びに工事関係者、またご協力くださいました学校関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

この受賞を励みとし、より一層の精進を重ね、地域社会に貢献できるよう、技術を高品質の向上を目指してまいります。

今後ともご指導賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役
浪岡佳子



監理技術者
加賀謙悦

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	温湯区域地すべり対策工事		
受注者名	株式会社丸純桜庭組		
工事場所	黒石市大字温湯 地内	請負金額	76,153,000円
工期	令和2年2月11日～令和2年10月30日	成績評定点	85点
完成年月日	令和2年10月28日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	工藤 亮人	優良技術者表彰	総括監督員 伊東 隆
工事内容	山腹明暗渠工N=1式、集排水ボ-リング工 L=181.0m、集水井工N=1式	主任監督員	三橋 八州男
		監督員	木村 賢吾

推薦理由

本工事は、黒石市大字温湯区域の地すべりにより被災する民家及び浅瀬石川本川への対策工事であり、温湯区域全体の地すべり対策工事として最終施工箇所となっている。
 現地は高低差の大きいりんご畑が広がっており、集水井工からの排水にあたっては、排水ルート及び地形条件等により掘削精度が要求される大口径ボ-リング(横ボ-リング)の施工を実施している。
 現場がりんご畑内であることから、施工箇所近傍で農作業が行われていることも多く、施工範囲を明確に区別し、安全対策を行うとともに地権者への事業周知に取り組むことで、事故などが発生することもなく、無事に工事を終えることができた。
 以上、工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果をあげた工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前・完成



集水井完成



受賞コメント

このたび、中南地域県民局地域整備部長表彰を賜る事となり、誠にありがとうございます。並びに各関係者、工事に携わった作業員、近隣住民の方々に感謝いたします。
 本工事はやはりご指導いただきました担当監督員、現場に関わる地権者との連携とご理解があつてこそこの工事完成となっております。

この表彰を糧に、今後携わる工事においても監督職員との連携、近隣住民及び地権者との関係づくりを大切にし、現場の安全管理、品質向上に努めてまいりますので、宜しくお願い致します。



代表取締役
桜庭 純樹



主任技術者
工藤 亮人

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	相馬常盤野線道路改築工事		
受注者名	株式会社前山組		
工事場所	中津軽郡西目屋村大字田代 地内	請負金額	60,478,000円
工期	令和2年3月20日～令和2年10月31日	成績評定点	85点
完成年月日	令和2年10月31日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	佐藤洋平	優良技術者表彰	総括監督員 佐藤 慎
工事内容	施工延長 L=330.1m	主任監督員	成田 秀吉
		監督員	中嶋 寛

推薦理由

本工事は、急勾配・急カーブ区間の解消及び狭隘な現道を拡幅する道路改築工事である。
 本現場は、道路品質管理勾配が急勾配であったため、降雨等の影響により完了後の凍上抑制層(山砂)が流出することが危惧されたため、再生砕石に変更し品質管理を行った。
 また、路盤での交通開放を行うと、強雨によるわだち掘れやカーブ区間でハンドルを切ることによる砕石の飛び石が発生し、交通の支障となるため、カーブ区間を重点的に仮舗装を施工し交通開放することで、通行車両の安全を確保した。
 その他、L型擁壁及びボックスカルバートの基礎コンクリートや現場打集水枘をプレキャスト製品にしたことで、工程短縮を図り生産性向上させ、果樹園等が隣接する区間では下層路盤完了後の交通開放による粉塵発生を抑制するため、散水による粉塵対策をこまめに実施し周辺環境にも配慮を行った。
 以上、工事の安全管理へ積極的に取り組み、省力化等の創意工夫に努めていることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成



凍上抑制層(再生砕石)



仮舗装



プレキャスト製品使用



散水状況

受賞コメント

この度は、中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

本工事は、西目屋村地区における主要道路の現道工事であり、確実な品質管理・安全管理が求められる非常に難易度の高い工事でした。

適切なお指示・ご指導いただいた監督職員の皆様、並びにご理解のもとお力添えをいただきました地域住民の皆様、無事故・無災害で工事を完成することができ、心から感謝申し上げます。

今後もこの受賞を励みとし社員一同、より一層、施工管理・安全管理・品質の向上に努め、精進してまいります。



代表取締役
前山 武二



主任技術者
佐藤 洋平

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	平川広域河川改修（国土強靱化緊急対策）工事		
受注者名	株式会社村上組		
工事場所	南津軽郡大鰐町大字大鰐 地内	請負金額	220,264,000円
工期	令和元年8月7日～令和2年5月31日	成績評定点	84点
完成年月日	令和2年5月25日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	藤田 貴義	優良技術者表彰	総括監督員 伊東 隆
工事内容	施工数量 N = 1基 床固工 N = 1基	主任監督員	外川 幸久
		監督員	山下 澄晴

推薦理由

本工事は、平川広域河川改修事業の終点部において、改修により掘り下げた河床面を上流部へのすりつけ、河床低下対策を図るために床止工（落差工）を実施したものである。

本工事では、護岸工の施工にあたり複雑な構造箇所があったことから、事前に作業員に完成イメージを持たせるため模型を製作するといった作業効率を高める工夫が見られ、手戻りなく工事を進めていた。また、制約期間内（非出水期）での施工のため、現場打コンクリート打設を特注のコンクリートブロック二次製品の使用といった施工日数の短縮を図り、工事を完成させた。

また、JR橋梁直下での近接施工であったが、JR施設への影響を考慮し、構造物の取り壊しにあたって、静的破碎材を使用した1次破碎を行った後、移動した場所で2次破碎を行うなど困難な施工環境を克服し、工事を完成させた。

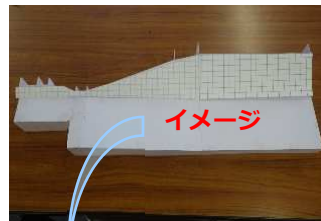
以上、工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげた工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【完成写真】



【護岸工模型】



【護岸工（特注コンクリートブロック）】



【護岸工完成】



受賞コメント

この度、栄誉ある中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導をいただきました監督職員の皆様、ご協力頂いた協力会社の皆様には、心より感謝申し上げます。

今後ともこの受賞を励みとし、弊社の経営理念にある地域社会の整備・発展に貢献できるよう、社員一同、更なる技術力の向上に努めてまいりますので、関係各位の一層のご指導をお願い申し上げます。



代表取締役社長
村上 公洋



監理技術者
藤田 貴義

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	五戸川地震・高潮対策（左岸堤防その5）工事		
受注者名	株式会社 田名部組		
工事場所	八戸市大字市川町地内	請負金額	198,429,200円
工期	平成31年2月23日～令和2年6月30日	成績評定点	86点
完成年月日	令和2年6月2日	推薦公所	三八地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	菊池 徳寛	優良技術者表彰	総括監督員 今井 博之
工事内容	堤防工 1式	主任監督員	栗生 暁一
		監督員	高橋 奈穂子

推薦理由

本工事は、五戸川の地震・高潮対策のため、既設堤防を嵩上したものである。
堤防工にあたり、波返工のコンクリートについて、透水性シートや表面養生剤・鉄筋防錆剤の使用等により、品質確保を図った。
また、プレキャスト製品の活用等により、作業効率の向上に努め、工期内に無事完遂させた。
加えて、施工区間に米海軍油送管が埋設されていたことから関係者と工程調整を密に行うとともに、既設堤防取壊し時に振動抑制のため大型ブレーカを使用せず、圧砕機を採用した。
また、工事車両の通行について、地域住民へ配慮した対応を行うとともに、通行する道路の補修・清掃活動等を行い建設業のイメージアップに寄与した。
以上、他の模範となる工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成



プレキャスト製品の活用(1)



プレキャスト製品の活用(2)



表面養生剤散布状況



既設堤防取壊し状況

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。本工事施工にあたりご指導頂いた監督職員の皆様、並びにご協力頂いた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

弊社では、「人と地域社会のために」をモットーに、顧客の信頼と満足を得る品質の構築物・サービスを提供できるよう、社員一人一人日々資質の向上を図っております。

今後ともこの表彰を励みとし、施工品質の更なる向上と安全管理の徹底を行い、地域社会に貢献して参りたいと思います。

代表取締役社長
田名部 智之監理技術者
菊池 徳寛

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	3・5・1号沼館三日町線道路改築工事		
受注者名	株式会社 石上建設		
工事場所	八戸市大字内丸	請負金額	102,630,000円
工期	令和2年4月3日～令和2年12月20日	成績評定点	85点
完成年月日	令和2年12月14日	推薦公所	三八地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	高橋 浩	優良技術者表彰	総括監督員 橋本 公学
工事内容	道路改良 1式	主任監督員	下川原 茂樹
	舗装 1式	監督員	嵯峨 幸雄

推薦理由

本路線は、八戸市沼館地区からJR八戸線を立体交差し、八戸市庁を經由して国道340号へ至る路線である。本工事は、本路線と背後の市道を連絡するためのスロープを整備する工事であるが、擁壁工・休憩施設工・排水構造物工・舗装工・防護柵工など、様々な工種が混在し、狭い範囲内での順次施工など制約があったが、工程に見合った人員の配置や、資材納入業者との工程調整を随時行うなど、工程管理に取り組み、工期内に完了することができた。また、施工途中の現場説明会を行い町内会からの要望を聞くなどイメージアップにつなげた。

以上、工程管理及び周辺住民への配慮が優れ、他の模範となる工事であることから、優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成



完成【Bブロック】全景



完成【Bブロック】起点側



完成



完成 夜間【Bブロック】全景



完成【Bブロック】終点側

受賞コメント

この度は、栄誉ある三八地域整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様と工事関係各位のご協力によるものと心より感謝申し上げます。

この受賞を励みとし、今後も全社一丸となり皆様のご要望に応えるべく拘りとプライドを持った仕事で貢献できるよう邁進する所存でございます。今後とも関係各位の一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
岩淵 仁主任技術者
高橋 浩

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

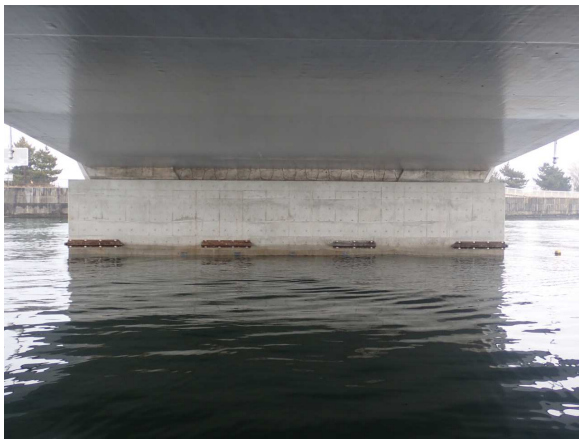
工事名	八戸港改修シーガルブリッジ(耐震改良)下部工(P4)耐震補強工事		
受注者名	畑中建設工業株式会社		
工事場所	八戸市大字豊洲地内	請負金額	496,100,00円
工期	令和元年9月12日～令和3年3月25日	成績評定点	85
完成年月日	令和3年3月12日	推薦公所	八戸港管理所
主任(監理)技術者	上村 賢悦	優良技術者表彰	総括監督員 夏堀 正広
工事内容	橋脚巻立て工1式 仮設工1式	主任監督員	沼田 貴之
		監督員	長嶋 孝明

推薦理由

本工事の施工場所は新井田川の河口部に位置し、荒天時の強風・うねりや航跡波の影響による工程の遅れが懸念された。このため、クレーンの大型化による積込時間の短縮や、部材を陸組することによる施工効率の向上、また、資機材の配置及び仮設材の運搬・設置方法の工夫等、工程の遅れを未然に防いだ。また、現場は航路に面し通過船舶が多いため、工事区域の明示や安全監視船の配置など現場での対策に加え、船舶代理店や漁協等の関係機関への周知も図り、海上衝突事故防止に努めた。

以上、困難な自然的条件を克服し、また、生産性の向上や安全管理への取組が他の模範となる工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成



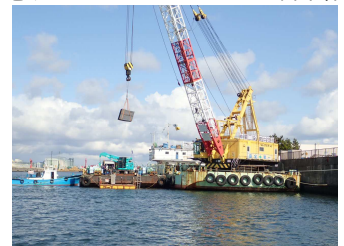
フロート台船による運搬



電動ウインチによるライナー降下作業



分割小型化による人力施工



155t吊起重機船積込作業

受賞コメント

この度は「青森県県土整備部優良工事表彰」を賜り、誠にありがとうございます。また受賞にあたり、ご尽力とご指導いただきました監督職員の皆様並びに工事関係者各位のご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

今回の表彰は担当技術者のみならず、社員全員の更なる技術力向上の糧となり大きな励みとなりました。

建設業は社会資本整備を担う産業であり、災害時には地域の守り手として重要な役割を担っております。地域の皆様へ安心と安全といった変わらぬ信頼と期待に応え続け、魅力ある建設業を次世代へつなげるよう今後も研鑽と努力を継続し地域に貢献できるよう邁進してまいります。

代表取締役社長
畑中 武久監理技術者
上村 賢悦

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	八戸百石線橋梁補修（新市川橋）工事		
受注者名	株式会社 下館組		
工事場所	八戸市大字市川町地内	請負金額	306,724,000円
工期	令和1年8月28日～令和3年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和3年3月17日	推薦公所	三八地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	細越 義徳	優良技術者表彰	総括監督員 橋本 公学
工事内容	施工数量 N=1橋 橋脚巻立て工 N=1式 伸縮継手工 N=1式	主任監督員	長瀬 雄二
		監督員	佐藤 真保

推薦理由

本工事は、（主）八戸百石線「新市川橋」の耐震補強を実施したものである。五戸川に架かる本橋梁の工事においては、非出水期施工と漁業への配慮を両立させるため、仮締切工の施工期間が1月から3月までの短い期間に制限されていた。加えて、自動車交通量の多い4車線道路上での作業となる。このような厳しい施工環境のなか、受注者は、施工機械や足場設置の工夫により工期短縮を図ったことと、通行規制に係る保安設備の設置・切替や車両および歩行者の案内・誘導を適切に行い、事故・苦情なく工事を完了させた。また、遠隔臨場による施工時検査の実施し、受発注者の作業効率化を図ったことや、監視カメラ設置により、河川増水時等の現場状況をスマートフォンで常時把握するなど危機管理意識も優れていた。

以上、困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげた工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前



視認性の良い交通規制材の設置



遠隔臨場による施工検査



カメラ設置による現場把握



完成



受賞コメント

この度は、三八地域整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。監督職員並びに工事関係者、漁業関係者、近隣住民の皆様のご指導、ご協力に心より感謝申し上げます。地域社会の発展に貢献出来た事を誇りに、より一層技術力の充実と研鑽に力を注ぎ精進して参ります。今後も、弊社がこれまで培ってきた知識や技術を駆使し、地域の皆様の為に誠実な施工に努めて参ります。今後とも御指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

代表取締役
下館 幸治監理技術者
細越 義徳

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道101号桥梁整備((仮)追良瀬1号橋)工事		
受注者名	ピーエス三菱・脇川建設工業所・石沢組特定建設工事共同企業体		
工事場所	西津軽郡深浦町大字追良瀬地内	請負金額	458,194,000円
工期	令和元年8月8日～令和2年12月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和2年12月15日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	藤原 慎樹、藤本 昇、大船 瀧一	優良技術者表彰	総括監督員 平岡 学
工事内容	ポストテンション方式3径間連結コンクリート桁橋 橋長103.0m 全幅9.7m 上部工工事一式	主任監督員	神 宏樹
		監督員	岡田 賢弥

推薦理由

本工事は、国道101号（深浦町大字追良瀬地内）の狭小、急勾配、急カーブ等の解消を図るための追良瀬バイパスⅡ期工区(L=2.4km)において、(仮)追良瀬1号橋L=103.0mの上部工を架設する桥梁整備工事である。(下部工は過年度に施工済み)
 施工にあたり、桁下約20mとなる高所の環境の中でセグメント桁の組立・架設時の安全対策の課題があったが、セグメント組立位置の工夫により重量物を移動することによるリスクを軽減、逸脱防止キャンパーを即座に設置できる見張員の配置、桁架設後は二重の転倒防止対策を実施、桁下からのクレーン作業では死角が多くなるためカメラ付きクレーンを使用するなど安全対策を講じた。また、床版のコンクリートについて、高機能養生マットの使用と自社開発の自動で水分量の測定と状態に応じて散水する養生管理システムにより品質管理し、打設では「高さ標示材」を使用しかぶり(打設高さ)の確保を確実にした。
 以上、安全管理への取り組み、新技術の活用などによる施工や品質管理において特に優れている工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度、西北地域県民局 地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力頂いた関係会社各位に感謝するとともに心から御礼申し上げます。
 本工事は、桥梁上部工工事特有の大型機材を使用した施工で、主桁高が3mと高く、地上20m以上での高所作業、縦断勾配下り4.0%・横断勾配右3.725%(平均)・右カーブの緩和曲線という複雑な道路線形をもった上部工の施工でした。このような条件に対して安全対策を行い、工程管理する事により無事工事を終える事が出来ました。工事全体の施工時期は冬期間の施工を行わず、コンクリート打設時は天候に恵まれ、良い品質を管理することが出来ました。
 この受賞を励みに、安全最優先の職場風土を創り、未来に誇れる建造物を提供できるように品質・技術力の向上に努めて参りたいと存じます。国道101号追良瀬バイパスの完成を楽しみにしております。



令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道339号道路改良工事		
受注者名	株式会社 平山建設		
工事場所	五所川原市太田山の井地内	請負金額	185,812,000円
工期	令和2年7月21日～令和3年3月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和3年3月24日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	工藤 忠仁	優良技術者表彰	総括監督員 西崎 健児
工事内容	施工延長 L=175.70m 道路土工 N=1.0式 植生工 A=1,190㎡ 法枠工 A=1,331㎡ アンカー工 N=26本	主任監督員	櫻田 雅彦
		監督員	對馬 卓也

推薦理由

本工事は、中泊町今泉から五所川原市太田までを結ぶ国道339号バイパス新設工事で、長大切土区間の掘削と法面保護工を主とした道路改良工事である。

本工事は3工区が連続する片押しの施工箇所だったために他工区が竣工後の施工開始となり、また、残土搬出場所を田園地帯としたため搬出時期が稲刈り繁忙期と同時期になり土地改良区等との連絡調整が必要になるなど工程管理が大きな課題であったが、受注者の発議によりICT建設機械による3次元マシンコントロール技術を用いての施工を実施したことにより工期に余裕をもって円滑に完遂した。

その他、現場及び周辺住民等への配慮に優れ、品質管理、安全管理、特に出来形管理においては曲線や坂路等があっても景観・精度の良い3次元出来形管理を実現し他の模範となる優良工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【施工管理】ドローンによる
着工前・完成写真管理



【ICT土工関係】



受賞コメント

この度は、西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。受賞にあたりご指導いただきました監督職員の皆様をはじめ、工事関係者各位またご理解ある地域住民の方々に心から感謝いたしております。

本工事ではICT施工の活用により作業効率および品質の向上を実感できました。今後もこの受賞を励みとし、積極的に情報化施工に取り組み技術力・品質の向上を目指しより一層努力して参りますのでご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
平山 久宗



監理技術者
工藤 忠仁

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	五所川原黒石線道路交通安全施設整備工事		
受注者名	株式会社 須郷土木		
工事場所	北津軽郡板柳町大字大俵地内	請負金額	59,510,000円
工期	令和2年7月1日～令和3年3月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和3年3月19日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	木村 晃	優良技術者表彰	総括監督員 西崎 健児
工事内容	施工延長L=60m 道路土工N=1式、擁壁工N=1式、カルバート工L=12m、 排水構造物工N=1式、舗装工A=444m ²	主任監督員	成田 真治
		監督員	平塚 圭司

推薦理由

本工事は、主要地方道五所川原黒石線の板柳町大字大俵地内において、平成27年度より歩道整備を進めている。施工地内には、大小様々な農業用水路が通っており、本工事においても、大型水路（橋梁）の門型カルバートへの架替や小型水路（函渠）の継ぎ足しを行っている。

門型カルバート施工時には仮設迂回路が計画されていたが、通行車両の安全を確保するため、降雪前の施工完了を目指して、プレキャスト製品の活用や既設構造物取壊し方法の工夫など、積極的な工期短縮に努めた。

また、農業用水路に関連する夏場の施工は困難であるため、関係機関や周辺住民との調整や課題が多数発生したものの、臨機応変に対応し円滑に完了した。

以上、困難な社会的な条件を克服し完成させた優れた成果をあげた工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【完成】



【着工前】



【工期短縮への取組み】



【門型カルバート据付】



【門型カルバート完了】



受賞コメント

この度、西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

この栄誉は、ご指導いただきました監督職員の皆様と、地域住民の御協力があったの事と、心より感謝と御礼を申し上げます。

今後もこの受賞を励みに、益々の技術力向上に努め、良質な建設工事を通して地域発展に貢献して参りますので、引続き関係各位の一層のご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
須郷 守夫



主任技術者
木村 晃

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	再賀木造線道路改良工事		
受注者名	株式会社 江良組		
工事場所	つがる市木造善積地内	請負金額	32,076,000円
工期	令和2年6月24日～令和2年12月25日	成績評定点	81点
完成年月日	令和2年12月25日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	水口 輝則	優良技術者表彰	総括監督員 西崎 健児
工事内容	道路改良施工延長L=380.0m 道路土工N=1式 排水構造物工N=1式 法面工N=1式 舗装工N=1式	主任監督員	櫻田 雅彦
		監督員	斉藤 祥彦

推薦理由

本工事は、つがる市稲垣町千年字再賀地内からつがる市木造善積地内へ繋がる千年～善積バイパスの新設工事であり、路体盛土（200m3）及び路床盛土（1,600m3）を主とした道路改良工事である。

本工事は大規模な土工量の工事ではないが、受注者の発議によりICT土工を全面活用した施工を行い生産性向上及び品質向上に努めた。具体的には、3次元起工測量により3次元データを作成し、ICT建設機械（バックホウ・ブルドーザ・タイヤローラ）により施工した後3次元出来形測量を実施し3次元データの納品を行った。特徴としては、ICT土工に係るICT建設機械を3種類使用したことや、また、出来形測定の際には自動追尾式TSを使用することにより、現場の出来形を技術者が一人で確認できる機能を活用するなど、従来工法に比べてより大きな生産性の向上に取り組んだ。加えて、地域住民及び耕作者の要望で田畑への進入路を設置したり、つがる警察署に依頼してあおり運転防止指導をして頂くなど、建設業のイメージアップにも寄与した。

以上、生産性向上・品質向上・イメージアップへの取組みが優秀である優れた工事であったことから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

この度、西北地域整備部長表彰を賜わり、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力頂いた関係各位の皆様には厚く御礼を申し上げます。本工事は道路改良工事としては大規模な工事数量ではない工事でしたが、小・中規模相当の工事においても積極的にICT技術を活用して生産性向上及び品質向上を達成するという目標のもと、ICTの全面的活用を進めた工事でありました。結果、生産性・品質向上につながり、ICT技術の日常活用への一歩を踏み出せたと思っております。今後もこの受賞を励みにし、積極的に新しい技術を活用しながら技術力の向上を目指し、良品質の製品を提供できる企業を目指して努めてまいりたいと思っておりますので、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



受賞コメント

この度、西北地域整備部長表彰を賜わり、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力頂いた関係各位の皆様には厚く御礼を申し上げます。本工事は道路改良工事としては大規模な工事数量ではない工事でしたが、小・中規模相当の工事においても積極的にICT技術を活用して生産性向上及び品質向上を達成するという目標のもと、ICTの全面的活用を進めた工事でありました。結果、生産性・品質向上につながり、ICT技術の日常活用への一歩を踏み出せたと思っております。今後もこの受賞を励みにし、積極的に新しい技術を活用しながら技術力の向上を目指し、良品質の製品を提供できる企業を目指して努めてまいりたいと思っておりますので、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
江良 昭次



主任技術者
水口 輝則

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

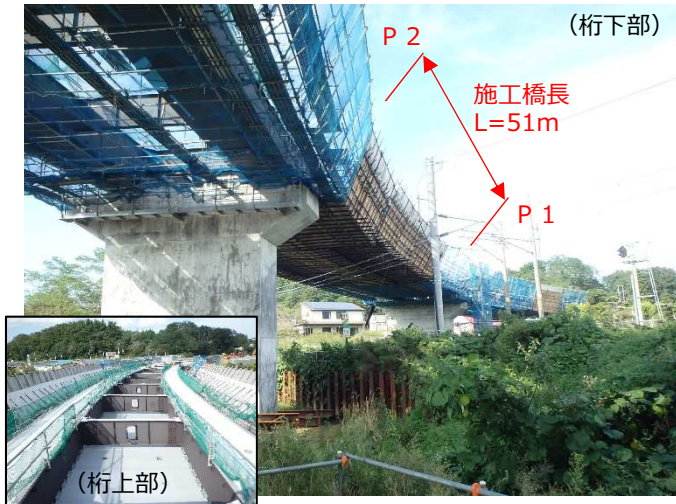
工事名	三沢十和田線橋梁架替（古間木橋）工事		
受注者名	東鉄・田中特定建設工事共同企業体		
工事場所	三沢市大字古間木地内	請負金額	494,956,000円
工期	令和1年6月22日～令和2年12月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和2年12月18日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	横山 典明、若木 典博 優良技術者表彰	総括監督員	若松 寛
工事内容	施工橋長 L=51m 工場製作工,工場製品輸送工,鋼橋架設工N=1式	主任監督員	葛西 孝人
		監督員	根城 平

推薦理由

本工事は、主要地方道三沢十和田線古間木橋の橋梁架替のため、鋼上部工を製作・架設した工事である。架設区間のP1～P2橋脚間は鉄道跨線部で安全面や時間的な制約等が伴う厳しい条件下であったが、資材落下や作業員感電等の防止対策として、吊り足場や架線防護等を鉄道管理者と調整しながら万全に施し、事故無く工事を完了した。また、足場や朝顔などを予め地組してから吊上げ設置するなど夜間作業の短縮を図るとともに、先行の製作・架設業者と同一の3次元原寸システムの活用により取り合いの整合や手戻り防止を図る等、作業の効率化及び工程管理に努め、工期内に工事を完了した。さらに、クレーンやバント等を設置する架設現場は軟弱地盤で、かつ鉄道に近接している困難な条件下であったが、地盤養生の検討や架台計画の提案を行い、周辺環境に影響させることなく無事に架設作業を完了することができた。以上、困難な自然的、社会的条件を克服して完成させ、優れた成果をあげた工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

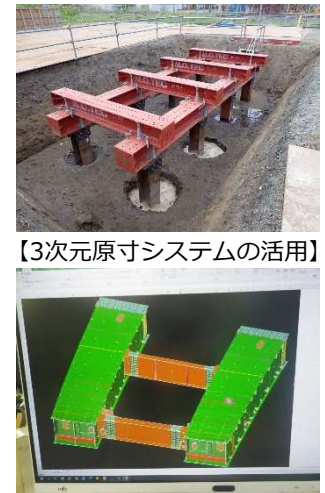
【完成状況写真】



【架線防護】



【クレーン架台 杭・山留材設置時】



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力を頂いた青い森鉄道をはじめとする関係各位の皆様には、心より感謝申し上げます。

本工事は、青い森鉄道直上の夜間桁架設工事が主体であることから、桁架設工法の検討、タイムスケジュール、指揮命令系統、感電対策等を重点的に管理する事により、高品質で出来栄の良い鋼箱桁を完成させることができました。

今回の受賞を励みとし、弊社の経営理念【安全はすべてに優先する】に基づき、安全で高品質な技術とサービスをお客様に提供する事に努め、社会に有用な付加価値をこれからも創出して参ります。

今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



東鉄工業株式会社
東北支店長
野村 修也



田中建設株式会社
代表取締役社長
田中 大文



東鉄工業株式会社
監理技術者
横山 典明



田中建設株式会社
主任技術者
若木 典博

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道279号道路改良(南BP)工事		
受注者名	上北建設株式会社		
工事場所	上北郡横浜町字上イタヤノ木地内	請負金額	207,174,000円
工期	令和元年9月13日～令和2年7月31日	成績評定点	85点
完成年月日	令和2年8月6日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	山本 達也	優良技術者表彰	総括監督員 内海 達也
工事内容	施工延長 L=269.4m 道路土工 N=1式 地盤改良工 N=1式 外	主任監督員	相馬 良壘
		監督員	戸来 啓

推薦理由

本工事は、下北地方生活圏の中心都市「むつ市」と東北縦貫自動車道八戸線を結び、下北・南部・青森地方生活圏の地域間連携強化、下北地方の産業等の発展を支援する地域高規格道路(下北縦貫道路)の一貫として横浜南バイパス工区における路体盛土施工を主とする道路改良工事である。

本工事区間の周辺では、同時期発注の業者が隣接して施工しており、各社との工程を調整し現場を進めなければならない状況であり、各社との連携・早期竣工を意識し、かつ安全第一で工事を進める必要があった。

上記条件の中、本工事では、道路土工全般において「ICT(i-Construction)」を活用し、UAV(ドローン)を活用した写真測量で起工測量～出来形測量を行ったほか、ICT建機を導入したマシンコントロールによる施工やGNSS(衛星測位システム)を用いた盛土の締固め管理を行うなど、ICT技術を駆使し現場の品質確保に努め、工事の施工性・省力化を実現した。また上記取組と併せて、現場周辺の歩道・道路清掃、運搬路出入口に交通誘導員を配置するなど、地域貢献活動にも積極的に取り組んだ結果、周辺住民からの苦情等はなく無事故で早期竣工を実現した。県内建設業においても、これから大きく普及することが期待される「ICT(i-Construction)技術」を積極的に活用し、ICT技術普及に貢献した。

受注者は、ICT技術の積極的な活用による品質の向上と普及、省力化等の実現・生産性向上に努めている。

以上、工事に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【完成】



【UAVによる写真測量】



【MCバックホウでの法面整形】



【道路清掃】



【MCブルによる盛土巻出し】



【GNSSによる盛土締固め】



【交通誘導員の配置】



受賞コメント

この度は、栄えある「地域整備部長表彰」を賜り誠にありがとうございます。ご指導頂いた監督職員、青森県建設技術センターの皆様、並びに工事に深い理解を頂いた地域住民の方々や工事に協力頂いた協力業者の方に深く感謝申し上げます。

今回の工事は、道路土工が主要となる工事で天候による工程の遅れ、土砂運搬中の一般車両からの苦情等が懸念されましたが、大きなトラブルなく工事を完成させる事ができました。また、道路土工において、「ICT技術」を全面的に取り入れ、新しい技術に挑戦できたことで、個人としても弊社としても一歩成長することができたと思います。今回の受賞を励みとし、弊社の品質方針である『お客様から「ありがとう」と言ってもらえる会社になろう』を目指し、更なる安全および品質向上、新しい技術への挑戦に一層の努力をさせていただきます。



代表取締役社長
田島 一史



現場代理人・監理技術者
山本 達也

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	稲崎・入口海岸老朽化対策工事		
受注者名	杉山建設工業株式会社		
工事場所	下北郡東通村大字野牛地内	請負金額	111,848,000円
工期	令和2年3月31日～令和2年12月25日	成績評定点	8.5点
完成年月日	令和2年12月21日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	柳澤 斉	優良技術者表彰	総括監督員 成田 誠
工事内容	施工延長L=88.5m 緩傾斜護岸工 1式	主任監督員	笠井 太志
		監督員	笹 信太郎

推薦理由

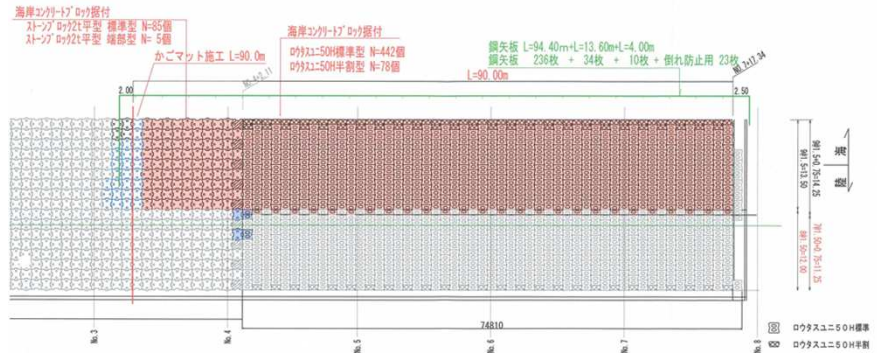
本工事は、築造後40年近く経過し、損傷や沈下などの老朽化により、海岸保全施設の機能低下している緩傾斜護岸の機能回復を行い、背後地の安全を図り、災害を未然に防止する工事である。

津軽海峡に面する現場であり、台風や低気圧等の大時化による仮設材の倒れや部分的に損傷又は全損することが心配された。

このため、受注者のこれまでの経験から、倒れ防止用に鋼矢板を追加して施工することによって、鋼矢板(Ⅲ型、L=8m)L=94.4mが部分的に損傷又は全損することなく、工期内での完成を可能にした。

以上、困難な自然的条件を克服して完成させた優れた成果をあげた工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

この受賞にあたり、ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力いただきました関係者の皆様に深く感謝と御礼を申し上げます。

この受賞を励みにこれからも安全管理を徹底し、更なる品質・技術力の向上に努め、地域の発展に貢献して参りたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役
杉山 幹彦



主任技術者
柳澤 斉

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	赤平6号区域急傾斜地対策工事		
受注者名	野村建設株式会社		
工事場所	下北郡東通村大字白糠地内	請負金額	19,998,000円
工期	令和2年2月26日～令和2年9月30日	成績評定点	83点
完成年月日	令和2年7月13日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	田沢 貴広	優良技術者表彰	総括監督員 成田 誠
工事内容	施工延長 L=35.4m 吹付砕工 A=409m ²	主任監督員	藤田 貴志
		監督員	田名部 理

推薦理由

赤平6号区域は、東通村大字白糠地内に位置する急傾斜地崩壊危険区域及び土砂災害特別警戒区域である。本工事は、当該区域において、急傾斜地の崩壊を未然に防止するため、法面对策として吹付砕工A=409m²を施工したものである。

施工にあたっては、人家等が近接し、更には仮設防護柵の設置に伴い、施工スペースが狭隘であったことから、十分な安全対策が必要とされたが、バックモニター付きバックホウを使用し、現場作業員及び仮設防護柵等との接触事故を防止するなど、工期を通じて労働災害を発生させることなく工事を完成させた。

また、現場作業員が法面工事を行う際に身に付ける命綱に関しても、地面との摩擦による擦り減り、擦り切れ防止の工夫を施し、現場作業員の墜落事故を防止するなど、工事の安全管理への取り組みが、特に顕著であった。

以上、安全管理への取組に特に顕著な成果をあげた工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



ドローン撮影による完成写真

完成写真
(終点側工区)

受賞コメント

この度は、栄誉ある下北地域県民局地域整備部長優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。本工事施工にあたり御指導いただきました監督職員の皆様、関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。

弊社では、信頼性の高い品質の追及、地球環境の保護、海洋汚染防止、そして安全最優先で事業活動を進めております。

この受賞を励みに社員一同、より一層の精進をしておりますので今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
棟方 和洋主任技術者
田沢 貴広

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道279号道路改良工事		
受注者名	株式会社熊谷建設工業		
工事場所	青森県むつ市大畑町二枚橋地内	請負金額	116,314,000円
工期	令和2年2月27日～令和3年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和3年3月25日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	宮下 洋二	優良技術者表彰	総括監督員 相馬 基
工事内容	施工延長 L=220.0m As舗装工 A=2,840.0㎡	主任監督員	蛭名 康朗
		監督員	目澤 亘司

推薦理由

本工事は、国道279号道路改築事業（二枚橋工区）の一環として、終点側の新交差点部分と旧道の拡幅工事である。別途工事としての電柱（電力・電話等）の移設、水道管の移設、バス停の一時移設等による工程への影響がある為、関係各所との連絡・協議を密に行い、できる限りスムーズに進めるよう努めた。又、地域住民とのコミュニケーション、特に取付道路や進入路の形状・寸法等の協議や通行車両等への安全管理、片側交互通行時におけるスムーズな車の流れ、隣接工事との協議等を行い、様々な要因の中で円滑に工事を進め、無事安全に工事を完成させた。加えて、工期内に道路開通日が定められていながらも、電柱移設等関連工事により舗装仕上まで終わらないリスクがあったため、1層目で開通させ、片側通行により2層目を工期内に完了するよう計画を変更し、計画通りに実施して道路開通日と現場完成日の両立を達成した。

以上、困難な自然的、社会的条件を克服して完成させ、優れた成果をあげた工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、地域整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力頂きました関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。

今回の受賞を励みとし、弊社理念「造る真心・受ける信頼」を達成すべく、様々な困難な条件下でも、品質や安全等の維持・向上は当然のこと、地域の皆様や顧客の「満足」を達成すべく、どうやったら出来るのか・どうやったら顧客満足を達成できるのかという観点で、真摯に取り組んで参りたいと思います。

これからも引き続き地域貢献に尽力し、安心かつ安全な構築物の提供に努めて参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
熊谷 圭之輔



主任技術者
宮下 洋二